

令和7年度 下越地区中学校ソフトテニス大会要項付記

服装について

競技中及び開会式・閉会式・表彰式では次のとおりとする。

1 選手

- (1) ユニフォームについては、(公財)日本ソフトテニス連盟公認メーカーの製品を着用する。上は半袖スポーツシャツ、下は膝より上のパンツ、スコートを着用する。また、ユニフォームには文言や記号を後から記入もしくは直接プリント、刺繡して使用してはいけない。
- (2) アンダーウェアーやスパッツ類等を着用する場合は、白又は黒の単色の物とし上下同色とする。公認メーカーの製品以外でも可とする。(ワンポイント可)
- (3) テニスシューズを着用する。
- (4) 競技上必要のないもの(装飾品など)は身につけないこと。ハチマキには正面に特別な文言や記号を後から記入もしくは印刷して使用してはいけない。ただし、ハチマキの端の部分に「学校名・名前」を記入してもよい。帽子・サンバイザーもこれに準ずる。腕などへのペインティングは認めない。
- (5) 医療用のサポーターを使用する場合は白・黒・ベージュのいずれかとし、キネシオ、テーピングは白・ベージュとする。正審に申し出る。
- (6) 背中に三段ゼッケンを着用し、四隅を留める(安全ピン留め可)。大きさはB5版横(白地)とする。文字はゴシック体太文字で都道府県名・学校名・姓を明記する。漢字または仮名を使用すること。文字の色は「黒」とする。文字の位置は《例1》の通りとし、同一校に同姓の選手がいる場合には名前の一部を記入する等で区別する。

2 監督・コーチ

- (1) 上着はスポーツシャツを着用する。
- (2) テニスシューズを着用する。
- (3) 監督、コーチと分かるゼッケンやネームタグを身につける。

運営上の注意

1 代表者会議

代表者会議には、監督またはコーチが必ず出席し、打ち合わせた事項については、登録選手および応援生徒・保護者に確実に伝え、徹底させる。

2 貴重品等

テニス用品を含め、貴重品等の管理については荷物番をつけるなどして、各校で責任を持って行う。

3 県大会への申し込み

別紙「県大会要項」を読み、関係書類を事前に必ず準備しておく。

関係書類は、新潟県中学校体育連盟HPからダウンロードして作成し、本大会本部に提出する。上記申込み手続きの際に、書類に不備がある場合は、出場チームが下越中体連事務局へ直接持参する。県個人戦申込は下越個人戦終了時、県団体戦申込は下越団体戦終了時です。学校で出場する場合、職印を必ずお願いします。

4 駐車場

五十公野公園テニスコート脇やサンスポーツランドテニスコート脇は役員等の駐車場です。駐車場は他競技の役員も使用します。バスや保護者の車は道路に面した大きな駐車場を使用してください。他競技とのトラブル防止のため、チーム関係者に周知徹底をお願いいたします。

その他の規定

- 1 横断幕や旗などの取り付けを希望する場合は、1つまでとし、自チームのベンチ裏のみとする。
- 2 個人戦では、コート内に椅子を持ち込まない。団体戦ではベンチが少ないので、ベンチに入る監督またはコーチに限り、椅子の持ち込みを許可する。
- 3 ベンチへのクーラーボックスの持ち込みは認める。
- 4 日傘については、反射に配慮した色ならばベンチでの使用を認める。
- 5 うちわの使用は認めるが、応援には使用しない。
- 6 振動吸収用の器具や縦横色違いのストリングは使用しない。
- 7 テントはしっかりと固定すること。
- 8 団体戦・個人戦とも当日朝の公式練習割り当ては、別紙のとおりとする。
- 9 学校が、個人戦のために副顧問をベンチ入り人員に追加する場合は「監督追加届」を提出してください。（職印をお願いします。）
- 10 地域クラブが、個人戦のために申込時以外のコーチをベンチ入り人員に追加する場合は「コーチ変更・追加届」を提出してください。また、地域クラブの監督・コーチになることができる者は「コーチ1」取得済み、または申請中の方のみです。それ以外は認められません。「取得済み」「申請中」については県大会前に客観的方法で確認が入ります。「コーチ1」の人数制限により申請できなかった場合は下越専門部長の皆川までご連絡ください。
- 11 試合開始後コート外からコート内に「モノ」を入れることはできません。考えられるパターンとしては、保護者から追加で水分を受け取る。捻挫等で監督・コーチからテーピングを受け取る。タオルを忘れてチームメートに持ってきてもらう。ガットが切れて友達のラケットをコート外から借りる等。これらすべてNGです。チーム関係者に周知徹底をお願いいたします。

令和7年4月18日

【連絡事項】

令和7年度下越地区中学校ソフトテニス大会要項における昨年度との変更点

下越地区中学校体育連盟
ソフトテニス専門部

各チームよりいただいた昨年度の反省等をもとに、今年度の大会運営を行います。つきましては、昨年度との変更点を下記に記載させていただきましたので、ご確認ください。

また、来年度以降に向けて下越大会1日目の扱いや個人戦出場枠の設定について検討をしてまいります。各チームにアンケートや調査をお願いすることあります。

以上、ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

1 日程について

(1) 昨年度の反省

- ・朝の動きが早い
- ・公式練習終了から開会式までの時間が5分しかなく、上コートの選手が下コートに急いで移動するため、転倒等のおそれがあり危険である

(2) 対応

- ・昨年度よりスタートを30分遅らせる。
- ・公式練習終了から開会式までの時間を10分確保する。
- ・上記の2点を踏まえて、以下のような日程で運営する。

1日目【個人戦】	2日目	3日目
<各地区予選会>	公式練習 8:30	公式練習 8:30
※日程、試合形式は 各都市に準じる。	受付 8:20	受付 8:20
	監督会議 8:40	監督会議 8:40
	公式練習終了 9:10	公式練習終了 9:10
	開会式 9:20	開会式 9:20
	試合開始 9:45	試合開始 9:45
	終了予定 16:40	閉会式 15:35(予定)

2 個人戦の試合方法について

(1) 昨年度の反省

- ・個人戦も初戦からトーナメント形式で行うことを提案します。理由は以下の点からです。佐渡市が下越地区に入った時から個人戦は初戦を3組のリーグ戦で行い、その後トーナメントを行っています。佐渡市が下越大会初戦敗退だと1試合しかできないための配慮だと聞きました。また、16:05のカーフェリーに乗るために大会運営自体を早くしてもらったり、審判を他のチームにやってもらったりして勝ち残っていない場合は14:00過ぎに会場を出ている現状があります。試合数も確保して、船の時間にも間に合わせてほしいと矛盾するお願いをして大会運営に負担をかけています。他地区大会や県大会に関しても初戦からトーナメント形式を採用しているので、それに準ずる方がいいかと思います。佐渡市のチームからも了承済ですので、来年度以降の大会運営の参考にしていただけたらと思います。
- ・朝の動きが早い。

(2) 対応

- ・個人戦の試合方法を初戦からトーナメントとする。

※現行の試合方法では、昨年度の反省点にある2点に対応することは難しい。会場を男女で分けるという方法も考えられるが、引率者が2会場につけないというチームも多く、五十公野を会場にする方向性は変わらない。

※佐渡市のチームは全チームが1台のバスで移動している事情もあるため、14:00以降に試合が入ると全チームが16:05の船に間に合わなくなってしまう。全試合を14:00以内に終わらせるることは難しいが初戦からトーナメント形式にすることで16:05の船に乗れるように配慮したい。

3 郡市別出場チーム数について

(1) 昨年度の反省

- ・少子化、部活動地域展開等に伴い、チーム数とチームに所属する生徒数が大きく変化している。

(2) 対応

- ・4月に人数調査を実施し、新人戦の実績枠を考慮しながら、今年度の郡市別個人戦出場枠を以下のように調整した。

<令和7年度>

	団 体					個 人 (2・3日目)				
	阿・胎・北	村・岩	新発田	五・東	佐渡	阿・胎・北	村・岩	新発田	五・東	佐渡
男子	出場条件を満たす全チーム参加で実施					10	8	12	10	8
女子	出場条件を満たす全チーム参加で実施					11	7	14	8	8